

小6理科 出題のねらいと対策

1 生物とかんきょう 68.8%

ねらい：自然界で、さまざまな状態でじゅんかんしている水、生物の間でやりとりしている酸素や二酸化炭素などへの理解を問う。

分析と対策：身のまわりの水が、温度の変化によってどのようにすがたを変えているかを調べ、そのじゅんかんのようすについて確認しておきましょう。呼吸や光合成による酸素と二酸化炭素のやりとりや、食物連鎖による養分の移動をまとめておきましょう。

2 動物のからだの働き 68.3%

ねらい：ヒトの消化と吸収、呼吸がどの部分で行われるのか、ヒトが養分や酸素をどのようにしてとり入れているのかについて理解しているかを問う。

分析と対策：(1)①～④ヒトの消化管のそれぞれの部分で、どのような消化液が出されるかを調べておきましょう。また、養分などの吸収についてまとめておきましょう。⑤かん臓は吸収した養分を一時的にたくわえます。(2)ヒトは肺で空気中から酸素をとり入れ、いらなくなった二酸化炭素を出しています。また、酸素や二酸化炭素は、心臓から全身に送り出される血液によって運ばれます。じん臓のはたらきも教科書などで確認しておきましょう。

3 ものの燃え方と空気 68.7%

ねらい：酸素を発生させる方法や、ものが燃える前と後で、ふくまれる気体の成分がどのように変化するのかについて、理解しているかを問う。

分析と対策：(2)(3)(4)酸素の発生方法や集め方について確認しておきましょう。(7)(8)ものが燃えると酸素が使われ、二酸化炭素ができることを覚えておきましょう。また、びんの中で火が消えても、酸素がすべてなくなってしまうのではないことも確認しておきましょう。

4 水よう液の性質 60.0%

ねらい：いろいろな水よう液の性質や、金属が水よう液にとけるようすについて、理解しているかを問う。

分析と対策：(1)水よう液の性質についてまとめておきましょう。(2)固体がとけている水よう液では、水を蒸発させると、白い固体がのこります。(3)(4)リトマス紙の変化について整理しておきましょう。(6)(7)(8)金属が水よう液にとけるようすと、とけたあとにできるものの性質についてまとめておきましょう。

5 地層の観察 71.6%

ねらい：火山のようすや、地層のでき方、地層にふくまれる岩石や化石について理解しているかを問う。

分析と対策：(1)地層は下から上への順に積もります。(2)①②⑤でい岩・砂岩・れき岩のちがいと共通点を整理しましょう。③④化石のでき方を調べ、まとめておきましょう。(3)①火山がふん火したときのようすを調べておきましょう。②③火山灰が積もってできた層にふくまれるつぶと、流れる水のはたらきで積もった層のつぶのちがいをまとめておきましょう。

全体の平均点は67.6点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。